

講習会実施報告 (10月～12月分)

◆新入社員半年フォロー研修会

日 時：2020年10月6日(火)
 第1回 9:30～12:30、
 第2回 14:00～17:00
 2020年10月20日(火)
 第3回 9:30～12:30、
 第4回 14:00～17:00

場 所：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
 講 師：鈴木 正司氏(徳倉建設(株) 取締役執行
 役員技師長/坂田建設(株) 技術顧問)
 参 加 者：121名

◆土木現場の生産性向上セミナー (3 unit)

日 時：2020年10月14日(水) 13:30～16:30
 開催方法：オンラインセミナー
 講 師：浅賀 泰夫氏((一社)東京建設業協会
 事業委員会IT部会長/榊大本組 土木
 本部東京本社土木課長)
 参 加 者：54名



◆現場代理人の折衝力強化研修会 (3 unit)

日 時：2020年10月27日(火) 13:30～16:30
 開催方法：オンラインセミナー
 講 師：東 和博氏(株)ランパス 代表取締役)
 参 加 者：64名

●環境管理講習会 (4 unit)

日 時：2020年10月29日(木) 13:00～17:00
 開催方法：オンラインセミナー
 講 師：阪本 廣行氏(株)フジタ 土木本部土木

エンジニアリングセンター(土壌環境部
 エグゼクティブコンサルタント)

参 加 者：58名

◆基礎から学ぶ道路(舗装)の維持管理講座 (8 unit)

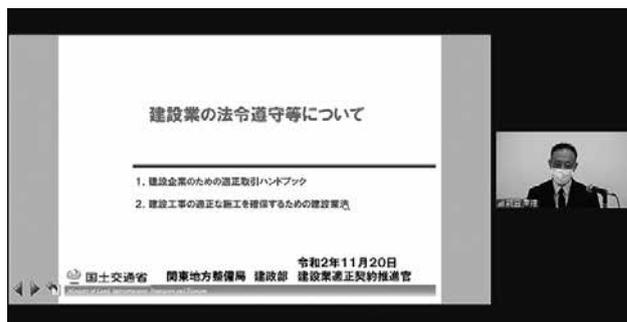
日 時：2020年11月10日(火) 13:00～17:00
 会 場：ビジョンセンター東京駅前
 講 師：羽山 高義氏((一社)舗装コンサルタ
 ント協会 元代表理事)
 参 加 者：45名

◆若手技術者(3～5年次)フォロー研修会 (3 unit)

日 時：2020年11月18日(水)
 第1回 9:30～12:30、
 第2回 14:00～17:00
 開催方法：オンラインセミナー
 講 師：上月 晃生氏(株)フジタ 東日本支社土
 木統括部土木部長)
 南方 文明氏(株)フジタ 東日本支社建
 設統括部土木技術積算部部長)
 後藤 浩之氏(株)フジタ 土木本部土木
 エンジニアリングセンター積算部部長)
 参 加 者：30名

◆建設業の取引適正化に関する説明会

日 時：2020年11月20日(金) 13:30～16:30
 開催方法：オンラインセミナー
 講 師：国土交通省関東地方整備局担当官 ほか
 参 加 者：56名



◆東京都入札契約制度等に関する説明会

日 時：2020年12月7日(月)～2020年12月11日(金)
 開催方法：オンデマンドセミナー (録画配信)
 講 師：東京都財務局経理部契約調整担当官
 総視聴回数：298回

講習会開催案内（1月～2月分）

(3)現場で実践できる原価管理とコスト
ダウン

●建設業の次世代対策セミナー（2 unit）

日時：2021年1月22日(金) 14:00～16:00

開催方法：オンラインセミナー

講師：家入 龍太氏(株)建設ITワールド 代表
取締役／建設ITジャーナリスト)

内容：(1)新型コロナウイルスが建設現場に与
えた影響
(2)建設現場の三密防止対策や施工管理
業務テクノロジー
(3)建設業のDXの在り方

●原価管理講習会（4 unit）

日時：2021年1月27日(水) 13:00～16:30

開催方法：オンラインセミナー

講師：中村 秀樹氏(ワンダーベル(同) 建設
コンサルティング事業統括責任)

内容：(1)工事原価(コスト)のとらえ方
(2)原価管理の基本知識

●コンクリート維持管理技術講習会～上級編～ （5 unit）

日時：2021年2月9日(火) 10:00～16:00

開催方法：オンラインセミナー

講師：十河 茂幸氏(近未来コンクリート研
究会 代表／(一社)コンクリートメン
テナンス協会 顧問)

江良 和徳氏(極東興和(株) 営業本部補
修部補修技術課課長／(一社)コンク
リートメンテナンス協会 技術委員長)

内容：(1)コンクリート構造物の維持管理の必
要性
(2)鉄筋コンクリート構造物の劣化のメ
カニズム
(3)コンクリート構造物の点検技術
(4)コンクリート構造物の診断技術
(5)コンクリート構造物の補修技術

オンラインセミナーについて

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、4月には緊急事態宣言も出され、様々な業界に影響がおよびました。当技士会においても例外ではなく、集客を伴う事業が進められない状況が続いていましたが、セミナーに関しては7月頃からオンラインへの対応ができはじめ、現在、主催セミナーの大半がオンラインとなっています。参加者の評価は「会場への移動の負担がなく非常に良い」という意見が内容への評価と合わせて多く寄せられています。配信に関しては「映像や音声の乱れが思った以上に少ない」とする一方、少数ですが「受信できなかった」というケースも報告されています。

事務所や自宅で受講が可能なオンラインセミナーですが、CPDSユニットを取得するには、受講者に条件が課されます。「オンラインセミナー参加にあたってのご案内」（視聴URL送信時の文書）の中で受講にあたっての注意(条件)を記載しています。

主な注意(条件)としては、

1. 1人1台のカメラ付きパソコン(タブレットであれば10インチ以上)で受講
2. 受講に際してCPDS番号と名前を画面上に表示
3. 3ユニット以上であれば、初め、半ば、終わりの3回のスクリーンショット撮影。
受講者が判別できるように、カメラに正対してスクリーンショットに臨むこと。

事務局では、今後もオンラインセミナーを活用していきたいと思っております。